

しもにたしんりん

第4号



昭和30年 山で働く人たち（内山峠） 提供者：土屋俊夫氏

主 な 内 容

- 荒船の湯業務受託契約の解消
- 群馬県総合表彰受賞
- 森林組合人事
- 労働安全大会
- 間伐事業の推進
- 森林整備に関するアンケート調査

体験交流センター

荒船の湯業務受託契約の

解消を決定

平成十六年三月三十一日付け

下仁田町が平成七年度林業構造改善事業により温泉を核とした山村と都市住民との交流施設を整備し、林業者の就業機会の拡充創設と所得の向上を図ることを目的に日帰り温泉「荒船の湯」を建設、平成九年八月にオープンしました。

この施設は林業者の就業の場と云う事で森林組合が下仁田町より接客・厨房・風呂掃除の業務の委託を受け当初は小井土進班長他は十四名を派遣していました。しかし平成十二年度より毎年売上金額の減少が続き経常赤字が発生し町財政を圧迫するため、町としては経営の見直しをしたいと云うことで、森林組合としても人員の削減や委託料の引き下げを年々実施し、又リピーターの獲得の為にサービス業務の見直し研修を繰り返し行って集客増とコストの削減に努めてきたところです。今回（昨年）町当局では更に抜本的に経営の見直しを図りたいと云うことで、改善策として「下仁田町が全施設を一体的に運営する」か「森林組合が全施設を一体的に運営する」かの二者択一とその他厳しい条件を迫られ十二月九日の理事会に諮ったところ「施設は下仁田町の施設であり当町としてのかげがえのない観光施設である為、当初の設立の主旨を全うするには経営を一元化して従業員も一体となって運営した方が良い」との意見の一致を見、三月三十一日を以って業務受

託契約を解消することに決定しました。

長い間、組合員の皆様方におかれましては森林組合の従業員に対しご指導、ご鞭撻を賜り誠にありがとうございました。又、従業員は四月からは下仁田町の従業員として心を新たに一生懸命皆様にサービスを心がけますので今後もご来館をお願い致します。最後に今後益々「荒船の湯」のご発展、ご繁栄を心よりお祈り申し上げます。（二月二十九日現在の入館者数は五七一、七二七人）



一社一技術

企業の

選定を受けました



この度当森林組合は群馬県より木材加工技術に対して『一社一技術』企業の選定を受けました。

加工分野における新技術・新製品の開発により信頼性の高い製品を推進します。

「一社一技術」とは、県内企業がそれぞれにおいて誇りうる技術、これはいえる技術を開発保有し、改善し続けることであり、これなしには、本県のものづくり産業の発展はあり得ないということ、この短いフレーズで表したものです。

祝 群馬県総合表彰

(林業功労者) 受賞

園部朝雄氏

作業班員で二人目

平成十五年五月十三日、群馬会館ホールにおいて平成十五年度群馬県総合表彰の表彰式が挙行され、当森林組合の従業員 園部朝雄氏が永年に亘り林業に携わりながら地域においても率先して活動していることが、認められ林業功労者表彰を受賞いたしました。

この受賞は昭和五十六年の故柳澤寿光さんに続く二人目の受賞です。心からお祝い申し上げます。



▲小寺知事と記念写真（園部朝雄夫妻）

ひとこと

これからも一層の発展を

組合員の皆様には、平素本町の林業振興施策推進に多大なご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

特に、昨年度は、国の林政に対する政策転換が図られ、これまでの木材生産を主体とした政策から、国土保全、水資源かん養、環境の保全等森林の多様な機能の持続的な発揮を図るためにと方向変換する中で、昨年からスタートしました「森林整備地域活動支援交付金」につきましては、森林所有者並びに森林組合役職員のご理解ご協力によりまして、群馬県下では突出した協定締結数・活動森林面積の実績が得られることが出来ました。

この制度は今後も引き続き4年間の継続の国県支援事業でありますので、改めて自己所有森林の状況を現地に出向き調査し、計画的な森林施策が図れますようお願い申し上げます。

さて、近年の林業経営はご承知のとおり、輸入材の増加と建築資材利用の多様化等により国内産の

利用が減少し、材価の低迷を来たしています。

しかし、一方では住まいの安全志向により在来工法、国内産材利用者も増加が見込まれる中で、本町は県内でも有数の林業地帯であり、また製材所が集積された地域でありますので、今後見込まれる素材需要に対し、石淵貯木場の有効利用と併せて、生産者と森林組合が連携を図り安定的な供給が行われる体制のシステムづくりの構築が望まれます。

また、当組合は健全な自立的経営の確立を目指して、いち早く杉ノ木峠の木材処理加工施設整備に着手し、間伐材の利用拡大を図り森林所有者に還元すべく、県内外の公共事業へ販路促進に努力していることに対し敬意を表すると共に、今後も一層のご努力を期待しております。

下仁田町役場前農林課長

神戸 洋一



森林組合人事

(平成十六年二月二十八日付け)

神宮 開 参事退職

四十七年九カ月間お疲れ様でした

神宮参事におかれましては昭和三十一年五月に小坂村森林組合に就職され、昭和四十年七月に小坂、西牧、下仁田森林組合が合併し、名称を下仁田町森林組合に改名し、合併の柱である資本整備の充実・労務班の育成確保・素材市場の開拓・路網の整備等について指導係長として従事し、作業道と間伐をリンクさせ集団施業による間伐「下仁田方式」を定着化させ全国に群馬県の下仁田町森林組合をアピールしました。又、林業構造改善事業による岩下貯木場・吉崎貯木場、更に平成八年には参事となり、杉ノ木小径木加工センター・平成十三年度には石淵貯木センター建設に貢献されました。四十七年九カ月間、森林組合一筋に日々精勤し平成十一年二月に六十歳の定年を向かえ五カ年の再雇用で後継者・育成にご尽力いただき、本年二月末日で退職されました。本当にお疲れ様でした。

退職職員

神宮 開 (平成十六年二月二十八日付け)

下山いづみ (平成十五年七月三十一日付け)

退職従業員 (平成十六年二月二十九日付け)

大河原 剛 安藤 豊治 大河原 隆

松浦 一雄 岩崎 芳雄 高橋 泰弘

小須田徳治 佐藤 佐吉 岩崎 富治

採用職員 (平成十五年八月一日付け)

指導課 木村 博史 (神農原)

永井 政江 (中小坂)



林業作業道総合整備事業の

開設・修理申込について

平成十四年に税務署より税法上作業道は森林組合の財産とし開設後十五年間減価償却費を計上するよ

う指導されましたが、木材価格の低迷により森林所有者に負担を掛けないような事務手続き処置を県の指導により実施することになりました。よって申請書類等複雑化され時間がかかりますので、開設・修理の要望は早めにお願ひします。

負担金の支払いについては集団化施業を取入れ、現金負担の少ない方策を実施しています。



お く や み

去る平成十五年七月二十四日、造林班班長の東間高雄さんが病気のため、六十二歳で死去されました。東間さんにおかれましては昭和四十年に就職、三十八年間、作業道の開設、修理及び造林の植付け、保育等にご尽力され近年は後継者づくりとして若い人の指導にあたっていました。

今までのご功績に感謝いたしますとともに心からご冥福をお祈りいたします。

平成十六年

労働安全大会

平成十六年一月十七日に労働安全大会（写真1）が開催されました。『ゼロ災で行こう ヨシ』の指差し呼称で一体感連帯感を盛り上げ、ゼロ災害ゼロ疾病を目標とし危険な箇所、危険な状態、危険な行動での作業はやらないように全員で再確認しました。

『伐木作業の安全を目指して（かかり木処理での危険をさけるために）』を課題に、小井土課長を進行役として従業員全員で話されました。

① 伐倒作業手順再確認するため指差し呼称の励行と合図確認（写真2）を一人ずつ実施した。

② 間伐作業では必然的にかかり木が多発し、誤ったかかり木処理作業での災害が全国で増加している。我が職場では安全作業処理するための木回しロープ（写真3）作りを土谷課長代理が指導しました。

③ 富岡甘楽広域消防署下仁田署神宮隊長外四名による救命講習会（写真4）を行った。



写真1



写真2



写真3



写真4

平成十六年度

樹木医研修受講者の募集案内

樹木医とは、樹木の診断及び治療、保護育成に関する知識の普及及び指導を行う専門家。

応募受付期間 五月六日(木)～六月十一日(金)

試験日 七月二十五日(日)

試験場所 東京農業大学

問い合わせ (財)日本緑化センター樹木医係

☎ 03-3585-3563

間伐事業の推進を 地域と連携して

取組みます

森林整備地域活動支援交付金及び森林施業（五ヶ年）計画が二年すぎ、対象林分間伐未実施の早急な対応が急務とされています。これらの問題を解決するために、間伐推進から実行まで役割分担を地域役員さんに推進協力依頼していますので、組合員さんに間伐実施への協力要請がありましたら、ご協力をお願いします。

組合委託しますとこんな

メリット

があります

- ① 組合委託しますと補助金一覧表内で作業します（所有者の持ち出し金はありません）
- ② 搬出された木材は買取させていただきます
- ③ 境界確認がされ管理しやすくなります

造林補助事業（間伐）補助金額一欄表

(ha当り)

区分	作業内容	対象林齢	施業計画有り		施業計画無し	
			組合委託	個人	組合委託	個人
間伐Ⅰ	伐倒のみ	16 ~ 35	75,000円	50,000円	40,000円	30,000円
間伐Ⅱ	整理有り		125,000円	85,000円	65,000円	50,000円
間伐Ⅲ	搬出有り		200,000円	140,000円	110,000円	80,000円
特定間伐	搬出有り	30 ~ 45	270,000円	180,000円	140,000円	110,000円
間伐（県単）	整理有り	36 ~ 60	80,000円			
間伐（県単）	搬出有り		120,000円			

※補助金額はおよそ目安です。施業計画を作った時の比較ができます。

【記入例】

事業委託申込書

平成16年5月15日

下仁田町森林組合
代表理事組合長 神戸金貴 様

申込者 住所 下仁田町下仁田〇〇番地
氏名 森林 太郎 印

造林事業の実施について下記のとおり委託申し込みます

記

施行地			面積	樹種	林齢	作業内容			作業方法	
大字	字	地番				切捨て	搬出	時期	組合	自力
下仁田	森	100	1.00	スギ	35年生		○		○	

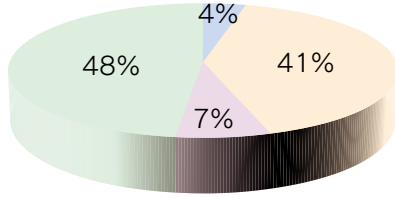
※別紙様式申込書に記入し提出してください。

森林整備に関するアンケート調査

森林整備支援交付金制度導入により、森林施業計画作成用アンケートが取りまとまりましたので報告します

問1 あなたは今後5年間に森林を伐採したい考えを持っていますか。(963人)

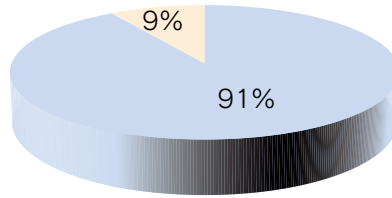
- 主伐をしたい。(36人)
- 間伐をしたい。(393人)
- 主伐・間伐両方をしたい。(72人)
- 考えはない。(462人)



※問1で「主伐をしたい」と答えた方

問2 例えば、あなたの森林の主伐の伐採期間、見積金額が納得いけば、森林組合に任せてみるという考えはありますか。(108人)

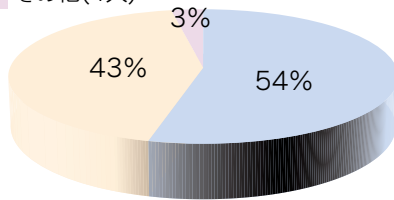
- 任せてもいい。(98人)
- 任せる気はない。(10人)



※問2で「任せてもいい」と答えた方

問3 その条件とはどんなものですか

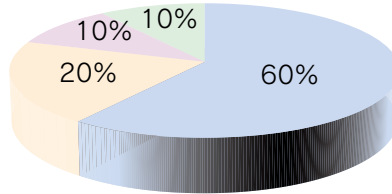
- 森林組合がきちんとした見積書を示してくれれば任せてもいい。(66人)
- 主伐後、植付管理一切を公団等利用して、組合が管理してくれるなら任せてもいい。(52人)
- その他(4人)



※問2で「任せる気はない」と答えた方

問4 その理由はなんですか。(10人)

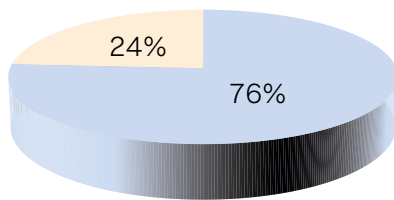
- 自分が働けるうちは自分の手で経営したいから。(6人)
- 自分で楽しみながら自由にやりたいから。(2人)
- 任せるほどの森林面積がないから。(1人)
- その他(1人)



※問1で「間伐をしたい」と答えた方

問5 例えば、あなたの森林の間伐を伐採期間、見積金額が納得いけば、森林組合に任せてみるという考えはありますか。(465人)

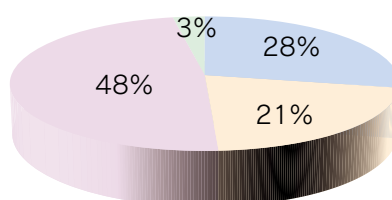
- 任せてもいい。(359人)
- 任せる気はない。(106人)



※問5で「任せてもいい」と答えた方

問6 その条件とはどんなものですか

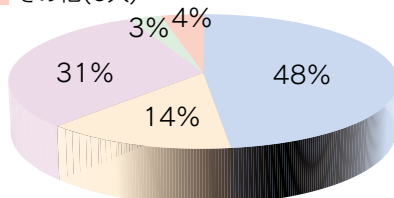
- 森林組合がきちんとした見積書を示してくれれば任せてもいい。(161人)
- 間伐によって森林がきれいになるのであれば任せてもいい。(116人)
- 経費を差し引いても赤字にならないければ任せてもいい。(271人)
- その他(17人)



※問5で「任せる気はない」と答えた方

問7 その理由はなんですか。

- 間伐なら自分の手のできるから。(72人)
- 間伐は計画的に行っているから。(21人)
- 自分で楽しみながら自由にやりたいから。(47人)
- 素材業者にたのむから。(4人)
- その他(6人)



お知らせ

第三十九回通常総会を左記のとおり開催いたしますので組合員の皆様のご出席をお願い致します。

日時 平成十六年四月二十八日(水)

午後一時三十分

場所 下仁田町文化ホール

加工センターの情報

杉ノ木加工センターは年間2,500㎡の利用間伐材がセンターに入荷されています。

間伐材の利用用途も幅広くなり、建築用の製品以外にも、土木用資材に使われています。小径木材が不足しています。小径木販売に関する問い合わせお待ちしております。

☎ 0274(82)6483



▲桐刺橋 (富岡市)

加工センター小径木買入価格

材質	材長m	末口cm	現地引取(円)		加工場持込(円)	
			m³当り	本当り	m³当り	本当り
直材	3.00	7-10	5,100	110	7,600	160
	3.00	11-13	6,300	270	8,900	380
	4.00	7-10	6,300	180	8,900	250
	4.00	11-13	6,300	360	8,900	510
曲材	3.00	7-10	4,200	90	6,800	140
	3.00	11-13	4,200	180	6,800	290
	4.00	7-10	4,200	120	6,800	190
	4.00	11-13	4,200	240	6,800	390

市況

平成十五年度は二十一回の素材公売入札が行われた。入荷量も一〇、五〇〇㎡をこえ販売量も約

一〇、〇〇〇㎡の材を販売した。落札率も年間八〇%以上を維持している。市況の方は、スギ三・〇〇mの低迷が続く中、平成十六年度第一回の公売入札では一件の販

市況表

樹種	長さ	径級	平成16年3月5日		平成16年3月19日	
			安値	高値	安値	高値
すぎ	1.80	16~24	8,500	8,500	8,300	8,300
		14~16	11,200	11,200	10,200	10,500
	3.00	18~20	11,000	11,890	10,800	12,500
		22以上	11,780	12,000	11,100	11,100
	3.65	16~24	11,300	11,800	10,800	12,000
		26以上	11,100	16,000	11,200	13,500
4.00	20以上	—	—	12,000	12,000	
	22~28	15,300	15,300	—	—	
	30以上	—	—	13,500	16,000	
ひのき	4.00	18~22	—	—	25,300	25,300
		24~26	—	—	23,720	23,720

売のみ、他は一〇、〇〇〇円以下と平成十四年度の時と同様であり当面は三・〇〇m材が苦戦を強いられそうだ。

2004年4月
発行 下仁田町森林組合
〒370-2623 群馬県甘楽郡下仁田町大字下小坂45-7
TEL 0274(82)2306
E-mail shimonita@snt-shinrin.or.jp